

(10) 対年ら 象標の 基準検 準価討 地格 の等 前か	- 1 対象基準地の検討 継続 新規 前年標準価格 341,000 円 / m <sup>2</sup>				価 格 変 動 形 成 状 況 要 因 の	(一般的 要因)  (地域 要因)  (個別的 要因)	景気は緩やかに回復しているが、物価上昇等が懸念される。住宅需要は地域により異なるものの低金利等を背景に概ね堅調に推移。  利便性のやや劣る住環境のやや良好な住宅地域で需要は普通程度。地価は一般的要因等の影響で上昇傾向で推移。  需要動向等を考慮すると総額の観点からやや市場性の制約が認められる。個別的要因に変動はない。
	- 2 基準地が共通地点 (代表標準地等と同一地点) である場合の検討						
	代表標準地		標準地				
	標準地番号 - 公示価格 円 / m <sup>2</sup>						
	変動率	年間	+5.6 %	半年間	%		